

2022年7月31日

**南アフリカ保健省、新型コロナウイルスの感染状況に関するデータ公表の頻度を従来の毎日から週1回へ変更すると発表（発表資料からの抜粋）**

- 南アフリカ保健省では2020年以降、新型コロナウイルスの感染状況に関する最新のデータを毎日公表してきた。
- しかし、このところ南アフリカでは新規感染者数の減少が続いているのに加えて、重症化および伝播性の低下が見られることから、保健省では従来の報告体制を見直し、これまで集計・報告関連業務に携わってきた職員の大多数を本来の業務へ戻すのが妥当であるとの結論に至った。
- 今回の決定に伴い、保健省では2022年8月1日以降、新型コロナウイルスの感染状況に関する最新データを週1回の頻度で公表する運びとなった。
- 保健省では今回の決定は新型コロナウイルス感染の終息を意味するではないとした上で、国内各地の公共医療施設などに設けられたワクチン接種会場での業務を継続していくと強調。
- 世界保健機関（WHO）がコロナ感染の終息を宣言するまでは、新たな変異株の出現も含めた感染状況を引き続き注視していく。

発表資料の原文（英語）は[こちら](#)。